

神奈川県南支部のホームページは（[全日本建設交通一般労働組合 \(ctg-kennan.net\)](http://ctg-kennan.net)）をクリックか右のQRコードからアクセスできます。分会・班の仲間は多くの労働者に広げてください。



建交労



2025年11月25日

かながわけんなんしふ

建交労神奈川県南支部

2025年秋季年末闘争No.12

2025年度推進ニュース②通算393

発行責任者 小島 茂

建交労2026年中央春闘討論集会を開催

建交労は11月23日～24日にかけて伊豆長岡のホテル・サンバレー富士見に於いて2026年春闘中央討論集会を開催し北海道～沖縄の26都道府県本部から85名（女性5名）が参加しました（講師1名含む）。神奈川県南支部イワサワ分会の天野副分会長と船柳執行委員は全国酸素部会からの参加となりました。

川路副中央執行委員長（大分県本部）の開会挨拶で開始した討論集会は、松澤副中央執行委員長（静岡県本部）が座長を務めて進行しました。足立中央執行委員長の主催者挨拶では年末一



船柳執行委員（左）と天野副分会長

時金闘争や産業別闘争、2026年春闘での要求闘争の強化が呼びかけられました。そのあとの学習会には、静岡県立大学の中澤教授を講師に迎えて『最低賃金制度、格差、生計費原則「普通の暮らし」エビデンス（根拠）マーケット、バスケット方式による見える化法則』などの課題をテーマにして約1時間30分の講演を受けました。

休憩後には参加者がA～E班に別れた分散・分科会に移り、組織の拡大・強化、運動と要求闘争をテーマに全員が発言する討論・意見交換を行いました。イワサワ分会の天野副分会長はC班で、船柳執行委員はB班で討論に参加しました。

翌朝9:00には前日の分散・分科会の各代表者が積極的な討論のまとめを報告しました。そのあとの全体討論では女性部のジェンダー平等の取り組みなどが報告され、2026年春闘に向けた闘争強化を全体で意思統一し春闘討論集会を閉会しました。本記事と写真はイワサワ分会の討論集会参加者が提供。

建交労全国トラック部会が27回総会開催！



建交労全国トラック部会は11月24日に伊豆長岡（ホテル・サンバレー富士見）にて第27回総会を開催し全国のトラック部会から代表43名が参加、神奈川県南支部からは金崎書記長が参加しました。開会挨拶を行った足立部会長は「来年4月からの軽油引取税暫定税率廃止（7.1円/10）をトラック運賃に転嫁するのか、労働者の賃金に反映させるのかが問われている」と運動強化を呼びかけました。

総会は鈴木事務局長が提起した運動方針をはじめ、総会宣言、新役員体制など、提案されたすべての議案などが採択・承認され成功裏に閉会しました。本記事の執筆と写真の提供は金崎書記長。